

選定要領
(九州歯科大学エントランスホール什器設置業務)

適正な参加申込があった者（以下「参加者」という。）について、下記の要領で審査し、受注予定者を選定する。

記

1 審査内容

企画提案内容について、審査基準に基づき、総合的に審査する。

2 審査方法

(1) 審査対象となる企画提案書等の内容について、九州歯科大学エントランスホール什器設置業務審査委員が審査基準に基づき、審査項目ごとに採点を行う。審査は書面で行い、プレゼンテーションは実施しない。

(2) 採点結果を審査委員ごとに集計し、合計得点が最も高い者を受注予定者として選定する。

なお、合計得点が同点であった場合は、参考見積額が低い者を選定し、参考見積額も同額であった場合は、くじにより受注予定者を選定する。

3 選定結果

(1) 各参加者の審査結果は、当該参加者に通知する。ただし、審査内容については非公開とする。

(2) 選定された受注予定者と仕様の詳細を確定した上で、随意契約を締結する。

なお、受注予定者が辞退した場合、あるいは随意契約による見積合わせが不調となった場合は、審査の得点が次点の者を随意契約の相手方とする。

(3) 選定結果についての異議申し立ては、一切受け付けない。

4 審査基準

項目	審査項目	配点	審査の着眼点・基準
1. 企画提案内容	1-1. コンセプト・デザイン性	20 点	・大学のエントランスホールにふさわしい品格と機能性を兼ね備えたデザインであるか。 ・「自律的な学習支援」と「快適なホスピタリティ」の両立を具現化するコンセプトが明確か。
	1-2. 機能性・利便性	20 点	・複数人での学習、個人での集中学習、休憩など、多様な利用シーンに対応できるレイアウトと什器の構成となっているか。 ・電源への配慮や、パンフレットスタンドなどの情報提供機能が適切に配置されているか。
	1-3. 什器の選定	5 点	・利用者の安全性（角の丸み、安定性など）と耐久性に優れた素材、構造が提案されているか。 ・既存の内装や設備との調和が図られているか。
2. 要件への適合性	2-1. 移動・収納の容易性	15 点	・複数人掛けテーブル及び椅子は、行事利用時の迅速かつ容易な撤去・収納を実現するための工夫（軽量化、折りたたみ式、キャスター付きなど）が提案されているか。
	2-2. 床面損傷防止	15 点	・什器の移動・設置・使用時において、床面の損傷を最小限に抑えるための具体的な対策（脚部素材、プロテクターなど）が提案されているか。
3. 実施体制・履行能力	3-1. 実施体制	10 点	・納品、設置、アフターサービスに至るまでの一貫した責任体制が構築されているか。
	3-2. 納品実績・業務経験	5 点	・大学施設での設置実績、類似施設での業務経験など、確かな履行能力が示されているか。
4. 費用対効果	4-1. 経済性・適正性	7 点	・提案価格が予算内で適正であり、提案内容に見合った費用対効果が認められるか。
	4-2. 維持管理費	3 点	・什器の清掃、メンテナンス、将来的な部品交換など、導入後の維持管理コストが抑えられるか。
合計	全項目	100 点	